

2018年12月21日

日興アイ・アール株式会社

2018年度 全上場企業ホームページ充実度ランキングを発表

- 総合ランキングでカプコン、新興市場ランキングでトライステージが1位 -

日興アイ・アール株式会社(以下、日興アイ・アール)は、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3つの視点で設定した163の客観的な評価項目に基づき、全上場企業3,785社のホームページについて調査を行い、「2018年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」を発表いたしました。

本年度における全上場企業総合ランキングでは株式会社カプコン(東証1部)が、新興市場ランキングでは株式会社トライステージ(東証マザーズ)が1位となりました。

このホームページ充実度ランキングは、全上場企業のホームページにおける情報開示の充実度調査と、企業の情報開示に対する意識醸成の促進を目的としており、2003年度に開始して以来、毎年発表を続けており、今年度で16回目となります。

また、調査するホームページの評価項目は、日興アイ・アールが独自の視点で設定し、毎年見直しを行っており、このランキング結果は、株式会社日本経済新聞社のコーポレート・ガバナンス評価システム(NEEDS-Cges)の「情報開示・ウェブの充実度」項目における指標判断の一つに採用されています。

2018年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング 総合ランキング ベスト5

順位	前回 順位	企業名	総合ポイント
1	(2)	(9697)カプコン	86.5
2	(1)	(8001)伊藤忠商事	86.2
3	(8)	(6762)TDK	85.3
4	(9)	(2768)双日	83.9
5	(11)	(3167)TOKAIホールディングス	83.6

(同ポイントの場合は銘柄コード順に掲載)

「2018年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査結果」の詳細につきましては、日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> に掲載いたします。

2018 年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査結果について

- 総合ランキングでは株式会社カプコンが 2016 年度調査以来 2 回目、新興市場ランキングでは株式会社トリステージが 2017 年度に続いて 1 位となりました。
- 評価視点別では、「分かりやすさ」トップにTOKAIホールディングス株式会社、伊藤忠商事株式会社、「使いやすさ」トップに株式会社UACJ、伊藤忠商事株式会社、株式会社カプコン、「情報の多さ」トップに株式会社カプコンがランクインしています。
- IR 情報の掲載状況については、有価証券報告書 82.7% (昨年度:82.5%)、株主通信 71.2% (昨年度:71.5%) が引き続き高い開示率となっています。
また中期経営説明会等の資料 17.8% (昨年度:16.0%)、決算説明会の動画配信 17.5% (昨年度:16.2%)、決算説明会の質疑応答 9.9% (昨年度:6.8%) 等の掲載が昨年比で上昇しています。
- コーポレート・ガバナンス関連の項目への対応状況は、コーポレート・ガバナンス専用ページ 53.9% (昨年度:52.5%)、コーポレート・ガバナンス報告書 47.4% (昨年度:47.1%) が引き続き高く推移しています。
- 英語版サイトにおける情報の充実度については、経営者(社長等)のコメント 49.5% (昨年度:49.5%)、経営者(社長等)の顔写真 46.8% (昨年度:46.3%) となりました。また新たに調査を開始した英語版CSRレポートの掲載は 11.5% で、アニュアルレポート 19.6% (昨年度:19.8%) 同様に掲載が進んでいます。
- 今年度の調査結果においては特にマルチデバイスへの対応が進んでおり、「日本語版サイトのレスポンシブウェブデザイン対応」は 48.2% (昨年度:33.3%)、「IR 主要項目のレスポンシブウェブデザイン対応」は 45.1% (昨年度:28.3%) でした。

全上場企業ホームページ充実度ランキング調査概要

(1) コンセプト

企業ホームページについて、株主、投資家、消費者、取引企業、就職希望者など、企業のステークホルダーが情報を取得し、状況を把握するための要素をどの程度備えているかを調査いたしました。

(2) 対象企業

全上場企業 3,785 社

(2018年6月末時点での上場企業とREIT・インフラ投資法人。但し、2018年10月1日時点で上場廃止となった企業および東証外国株市場上場企業の一部を除く)

(3) 調査対象

対象企業のコーポレートサイト(商用サイトを除く)

(4) 調査期間

2018年6月～2018年9月

(上記期間内でのリニューアル・内容更新が行われた場合、リニューアル・内容更新前の状態で評価している場合があります。)

(5) 評価項目

今年度は、163の評価項目に基づき調査を行いました。評価項目は、視点別に「分かりやすさ」39項目、「使いやすさ」33項目、「情報の多さ」91項目とし、レイアウト・デザイン・文体等の主観的内容は評価の対象外としました。

今後も、環境の変化を踏まえ、適宜評価項目の見直しを行ってまいります。

(6) 評価方法

対象企業のホームページごとに各評価項目の有無を調査し、該当項目をカウントしました。その該当項目数と全体の平均該当項目数から算出した偏差値を3つの視点別の評点ポイントとしました。各視点別の評点ポイントを平均したものを総合ポイントとし、総合ランキングを作成しました。

ポイントの目安は、偏差値50超が平均より上、50が平均、50未満が平均未満となります。

1. 総合ランキング ベスト20（同ポイントの場合は銘柄コード順に掲載）

順位	前回 順位	(銘柄コード)企業名	総合ポイント	分かり やすさ	使い やすさ	情報の 多さ
1	(2)	(9697)カプコン	86.5	83.9	88.6	87.2
2	(1)	(8001)伊藤忠商事	86.2	85.5	88.6	84.8
3	(8)	(6762)TDK	85.3	83.9	86.7	85.4
4	(9)	(2768)双日	83.9	82.3	83.0	86.6
5	(11)	(3167)TOKAIホールディングス	83.6	85.5	84.9	80.6
6	(4)	(5741)UACJ	83.3	79.1	88.6	82.4
7	(19)	(8508)Jトラスト	83.2	80.7	86.7	82.4
8	(32)	(6098)リクルートホールディングス	82.9	82.3	83.0	83.6
8	(25)	(6479)ミネベアミツミ	82.9	82.3	81.2	85.4
10	(6)	(7272)ヤマハ発動機	82.7	79.1	84.9	84.2
11	(20)	(8630)SOMP Oホールディングス	82.2	83.9	79.3	83.6
12	(22)	(4902)コニカミノルタ	82.1	77.5	84.9	84.2
12	(5)	(6701)日本電気	82.1	77.5	84.9	84.2
14	(2)	(9433)KDDI	81.7	77.5	83.0	84.8
15	(60)	(7011)三菱重工業	81.2	83.9	77.5	82.4
15	(13)	(7732)トプコン	81.2	80.7	84.9	78.2
15	(17)	(8766)東京海上ホールディングス	81.2	80.7	79.3	83.6
18	(9)	(8411)みずほフィナンシャルグループ	80.9	79.1	83.0	80.6
18	(16)	(8933)エヌ・ティ・ティ都市開発	80.9	77.5	81.2	84.2
20	(228)	(7752)リコー	80.8	77.5	84.9	80.0
20	(7)	(9984)ソフトバンクグループ	80.8	79.1	77.5	86.0

・各視点別の一番高い評点をハイライトしています。

2. 業種別ランキング トップ企業（同ポイントの場合は銘柄コード順に掲載）

業種	(銘柄コード) 企業名	総合ポイント	分かりやすさ	使いやすさ	情報の多さ
情報・通信業	(9697)カプコン	86.5	83.9	88.6	87.2
卸売業	(8001)伊藤忠商事	86.2	85.5	88.6	84.8
電気機器	(6762)TDK	85.3	83.9	86.7	85.4
非鉄金属	(5741)UACJ	83.3	79.1	88.6	82.4
その他金融業	(8508)Jトラスト	83.2	80.7	86.7	82.4
サービス業	(6098)リクルートホールディングス	82.9	82.3	83.0	83.6
輸送用機器	(7272)ヤマハ発動機	82.7	79.1	84.9	84.2
保険業	(8630)SOMPOホールディングス	82.2	83.9	79.3	83.6
機械	(7011)三菱重工業	81.2	83.9	77.5	82.4
精密機器	(7732)トプコン	81.2	80.7	84.9	78.2
銀行業	(8411)みずほフィナンシャルグループ	80.9	79.1	83.0	80.6
不動産業	(8933)エヌ・ティ・ティ都市開発	80.9	77.5	81.2	84.2
化学	(4901)富士フイルムホールディングス	80.4	83.9	71.9	85.4
その他製品	(7951)ヤマハ	78.4	79.1	75.6	80.6
電気・ガス業	(9531)東京瓦斯	78.2	79.1	77.5	78.2
医薬品	(4519)中外製薬	78.0	74.3	77.5	82.4
食料品	(2587)サントリー食品インターナショナル	77.8	75.9	79.3	78.2
証券・商品先物取引業	(8604)野村ホールディングス	77.7	80.7	73.8	78.8
ガラス・土石製品	(5202)日本板硝子	77.5	80.7	73.8	78.2
REIT・インフラ投資法人	(8953)日本リテールファンド投資法人	77.5	77.5	77.5	77.6
鉱業	(1605)国際石油開発帝石	77.2	74.3	79.3	78.2
小売業	(8165)千趣会	76.1	80.7	75.6	72.2
繊維製品	(3402)東レ	74.4	72.7	73.8	77.0
石油・石炭製品	(5020)JXTGホールディングス	73.5	67.9	77.5	75.2
水産・農林業	(1332)日本水産	73.3	75.9	73.8	70.4
建設業	(1925)大和ハウス工業	73.0	75.9	66.4	77.0
空運業	(9202)ANAホールディングス	72.9	71.1	71.9	75.8
金属製品	(5943)ノーリツ	72.2	80.7	60.8	75.2
陸運業	(9086)日立物流	71.6	72.7	66.4	75.8
海運業	(9101)日本郵船	71.6	71.1	66.4	77.6
鉄鋼	(5401)新日鐵住金	68.8	71.1	57.1	78.2
ゴム製品	(5108)ブリヂストン	67.2	63.1	68.2	70.4
パルプ・紙	(3863)日本製紙	63.1	63.1	58.9	67.4
倉庫・運輸関連業	(9368)キムラユニティー	62.3	67.9	55.2	63.8

・業種分類は東証 33 業種と REIT・インフラ投資法人となります。

3. 新興市場ランキング ベスト5（同ポイントの場合は銘柄コード順に掲載）

順位	前回 順位	(銘柄コード) 企業名	総合ポイント	分かりやすさ	使いやすさ	情報の多さ
1	(1)	(2178)トライステージ	78.6	75.9	79.3	80.6
2	(3)	(4293)セプテーニ・ホールディングス	72.9	71.1	75.6	72.2
3	(5)	(3353)メディカルー光	71.8	75.9	77.5	62.0
4	(8)	(2471)エスプール	70.4	67.9	71.9	71.6
4	(6)	(3137)ファンデリー	70.4	72.7	68.2	70.4

・新興市場は東証マザーズ、JASDAQ、札証アンビシャス、名証セントレックス、福証 Q-Board、東証 TPM となります。

この調査は当記載内容を目的として実施しており、投資勧誘を目的としたものではありません。
また、各企業のホームページは本調査期間以降に変更されている場合があります。
本調査内容の全ての部分に関する一切の権利は日興アイ・アールに属します。

==== 日興アイ・アール 『ホームページ関連サービス』のご案内 =====

1. 『ホームページ比較診断レポート』の提供について

今回の調査結果を踏まえた『ホームページ比較診断レポート』を、上場企業向けに有償にて提供いたします。このレポートを購入いただくと、全上場企業における貴社ホームページの客観的な順位が把握できるとともに、今後のホームページリニューアルのための改善点を効率よく把握することができます。

詳細および申込みは、日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> をご覧下さい。




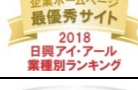

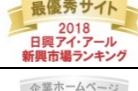
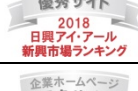

レポートの構成は以下の内容です。

- ・貴社ホームページの評価結果
(全上場企業における貴社の総合・業種別ランキング結果および各視点別得点など)
- ・約 120 のホームページ評価項目における他社との比較診断
(総合 1 位・2 位、業種 1 位・2 位の他に任意の 1 社をお選びいただけます。)
- ・上記のホームページ評価調査における評価項目実施状況
(時価総額別、業種別の評価項目実施率など)
- ・上場企業全体におけるホームページの動向
(情報の掲載状況分析、業種別傾向分析など)

2. 『表彰ロゴ』の提供について

今回の調査結果における、ランキング上位企業に、企業ホームページ等に掲載可能な『表彰ロゴ』(英語版も可能)を有償にて提供いたします。

詳細および申込みは、日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> をご覧下さい。

表彰項目	ポイントまたは順位	表彰ロゴ	
総合ランキング	総合ポイント 70 以上	最優秀サイト(総合ランキング)	
	総合ポイント 65 以上 70 未満	優秀サイト(総合ランキング)	
	総合ポイント 60 以上 65 未満	優良サイト(総合ランキング)	
業種別ランキング	1 位	最優秀サイト(業種別ランキング)	
	2~5 位	優秀サイト(業種別ランキング)	
新興市場ランキング	1~20 位	最優秀サイト(新興市場ランキング)	
	21 位~50 位	優秀サイト(新興市場ランキング)	
	51 位~100 位	優良サイト(新興市場ランキング)	

3. 『ホームページ改善サービス』-IR サイト制作支援

今回の調査結果を踏まえて、上場企業向けにコンサルティングからサイト制作までをご提供する『ホームページ改善サービス』を実施しています。詳細は日興アイ・アールまでご連絡下さい。